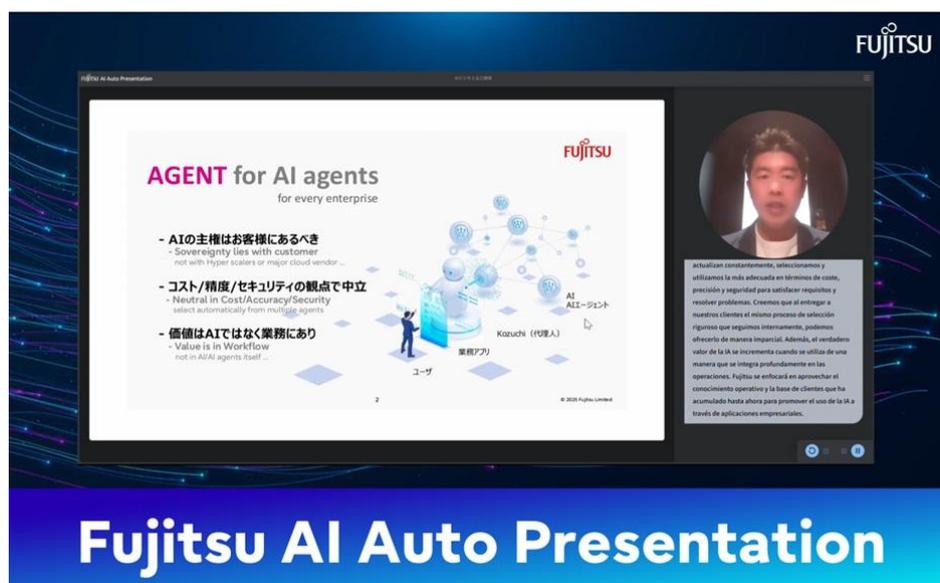


2025年6月19日

株式会社ヘッドウォータース
(コード番号：4011 東証グロース)

ヘッドウォータースと富士通、宣言型エージェントを活用した プレゼンテーション自動化機能「Fujitsu AI Auto Presentation」を共同開発

株式会社ヘッドウォータース（本社：東京都新宿区、代表取締役：篠田 庸介、以下「ヘッドウォータース」）は、富士通株式会社（本店：神奈川県川崎市、代表取締役社長：時田 隆仁、以下「富士通」）と共同で、AI アバターによるプレゼンテーションおよび質疑応答の自動化を実現する「Fujitsu AI Auto Presentation」（以下、本機能）を開発しました。



・「Fujitsu AI Auto Presentation」（動画） <https://www.youtube.com/watch?v=2EFglY9VnpA>

・富士通プレスリリース

「AI アバターがプレゼンテーションや質疑応答対応を行う「Fujitsu AI Auto Presentation」を開発。

Microsoft 365 Copilot の AI エージェントとして利用可能に」

<https://pr.fujitsu.com/jp/news/2025/06/19-01.html>

■ 「Fujitsu AI Auto Presentation」の概要

本機能は、富士通が提供する AI サービス「Fujitsu Kozuchi」(※1) のコア技術である、AI アバターによるプレゼンテーションおよび質疑応答の仕組みを発展させ、Microsoft 365 Copilot 向けの宣言型エージェント(※2) として開発したものです。

本機能により、ユーザーは Microsoft 365 Copilot とのチャットを通じて、ユーザー自身の顔や声を模した AI アバターを作成することができます。そして言語とプレゼンテーション資料を指定すると、AI が説明文を自動生成し、AI アバターによるプレゼンテーションを実行できます。

このようにユーザーは技術的な知識を必要とせず、誰でも容易に AI アバターによる自動プレゼンテーションを活用できるようになります。また、今後 Microsoft Teams や Microsoft PowerPoint のアプリケーションからシームレスに利用可能となる予定です。

ヘッドウォータースは、機能開発において下記の技術領域を担当しました。

①Microsoft 365 Copilot 宣言型エージェントに対応した設計・開発

Copilot チャット UI から呼び出し可能なエージェントを構築し、資料・言語・時間などの条件を自然言語で指定することで、段階的に処理を実行。

②Azure OpenAI および Speech Service (※3) を活用した、説明文と音声の生成

PowerPoint や PDF ファイルの内容から説明文を生成し、音声合成によるナレーションを自動化。

③Graph API 連携 (※4) による資料取得と認証制御の実装

Microsoft Entra ID と OAuth2.0 の On-Behalf-Of フローを活用し、ユーザーの OneDrive や SharePoint から資料取得を安全かつスムーズに実行。

④アバターおよび音声ファイル生成 API と統合出力機能の構築

アップロードされた顔画像や音声サンプルをもとに AI アバターとナレーション音声を生成し、自動プレゼンテーション動画に統合。

・富士通株式会社 SVP, AI 戦略・ビジネス開発本部長 岡田 英人氏のコメント

このたび、ヘッドウォータース株式会社および日本マイクロソフト株式会社と共同で、当社の富士通研究所が開発した AI サービス「Fujitsu Kozuchi」の技術をベースに、Microsoft 365 Copilot と連携する AI エージェント「Fujitsu AI Auto Presentation」を開発いたしました。

当社の AI 技術と、パートナー企業各社の高度な知見・ノウハウを融合させることで、より多くのお客様に革新的な価値をご提供できることを、大変嬉しく思っております。

今後も当社は、当社の AI 技術を核としながら、ヘッドウォータース社をはじめとするパートナーの皆様との連携をさらに強化し、AI エージェントの実装を通じてお客様のビジネス変革を支援するとともに、持続可能で豊かな社会の実現に貢献してまいります。

・株式会社ヘッドウォータース 取締役 兼 IT インキュベーション事業本部長 西間木 将矢のコメント

このたび、富士通株式会社様と共に、AI アバターによるプレゼンテーションおよび質疑応答機能を備えた「Fujitsu AI Auto Presentation」の開発に携わることができ、心より光栄に存じます。

本プロジェクトでは、Microsoft 365 Copilot と連携し、複雑な業務を自律的にこなす AI エージェントの実装にいち早く取り組んでまいりました。その成果として、業務に根ざした生成 AI の実用性と、業務効率化につながる大きな可能性を強く実感しています。

今後も富士通様と力を合わせ、誰もが恩恵を受けられる実践的な AI エージェントの社会実装を通じて、その民主化を推進し、より良い未来の創造に貢献してまいります。

■今後の展開

本機能は、プレゼンテーションの作成時間や人的負荷を軽減し、均一かつ高品質な情報伝達の実現を目的としています。

今後、富士通社内での試験運用を 2025 年度第 2 四半期（7 月 1 日～9 月 30 日）に開始し、2025 年度第 3 四半期中（10 月 1 日～12 月 31 日）に法人のお客様向けに提供を開始する予定です。

以上

※1：「Fujitsu Kozuchi」について

<https://www.fujitsu.com/jp/services/kozuchi/>

※2：Microsoft 365 Copilot の宣言型エージェントとは

ユーザーの自然言語による指示（プロンプト）をもとに、あらかじめ定義された業務プロセスや処理を段階的に実行する AI エージェント。Microsoft 365 のチャット UI 上から呼び出し可能で、資料作成や分析、情報検索などの業務タスクを効率化することを目的としています。

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365-copilot/extensibility/overview-declarative-agent>

※3：Speech Service とは

Microsoft Azure が提供する音声認識および音声合成機能のクラウドサービス。テキストから自然な音声を生成したり、音声をテキストに変換したりすることが可能で、多言語対応や話者スタイルの調整など、高精度かつ柔軟な音声処理を実現します。

※4：Graph API 連携とは

Microsoft Graph は、Microsoft 365 の各種サービス（Outlook、OneDrive、SharePoint など）とデータ連携するための API 群です。Graph API を活用することで、ユーザーのアクセス権限を維持したまま、ファイル取得やスケジュール情報の取得、ユーザー情報の参照などを安全かつ効率的に実行できます。

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/graph/overview>

■商標について

Microsoft、Azure、Microsoft 365、Microsoft Teams、Microsoft Power Platform、Azure OpenAI、OneDrive、SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft 365 は、Microsoft Corporation が提供するサービスの名称です。

その他、記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

■参考情報

・富士通とヘッドウォータース、日本航空客室乗務員のレポート作成業務効率化に向け業務特化型オンデバイス生成 AI ソリューションの実証実験を実施

https://www.headwaters.co.jp/news/headwaters_fujitsu_generative_ai_jal_cabin_crew_workflows.html

■会社情報

会社名：富士通株式会社

所在地：〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中 4-1-1

代表者：代表取締役社長 時田 隆仁

設立：1935年6月

URL：<https://global.fujitsu/ja-jp>

会社名：株式会社ヘッドウォータース

所在地：〒163-1304 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー 4階

代表者：代表取締役 篠田 庸介

設立：2005年11月

URL：<https://www.headwaters.co.jp>

■本件のお問い合わせ先

株式会社ヘッドウォータース

メール：info@ml.headwaters.co.jp